

こんにちは
**日本共産党
大分市議団**
です

2015年1月5日

870-8504
大分市荷揚町2-31
市議会日本共産党控室
TEL 537-5695
FAX 537-5791
http://www.jcp-
oitasigidan.com
E-mail: occ-jcp
@oct-net.ne.jp

ごみ袋のなかみ、市が調査・指導?! 市民協働にそむくもの、撤回を!!



家庭ごみの有料化が実施されました。有料化がごみ減量につながることは疑問があることを、わが党市議団は、一貫して指摘してきました。

社民クラブ議員が 開封調査を要求

12月議会で、社

民クラブの議員が「違反ごみの混入がいちじるしい場合、ごみ袋の開封調査を実施し、指導していくことも必要ではないか」という趣旨の質問をしました。

最終的には

開封調査と答弁

環境部長は、「正しい分別や排出の指導啓発をする。混入がいちじるしい地域について、指導啓発をする。それでも改善しない場合は、ごみ袋を開封し、排出者の調査、排出者が判明したら指導する」と答弁しました。

「市民協働」とは 相いれない姿勢

市長は、ことあるごとに「市民との協働」と言っています。

ごみ減量は、まさに市民の協力なしには実現できません。排出されたごみ袋の中を調査して、指導するのであれば、監視行政でしかありません。またプライバシーの侵害にもなりかねません。さらに、ごみ袋の有料化の必要もありません。

議員団は、みなさんと共同して、ごみ減量、有料化ストツプのために全力をあげていきます。

利用しやすい大分駅北側ロータリーに

大分駅北口側の整備がすすんでいます。ロータリーに、大分市南部方面行きバス乗り場が、元町経由か大道経由かで、まったく違う場所に設置されています。同一方向ならとなりどうしのバス乗り場に求めるように求めました。

また、郊外にむかうバスは、大分駅北口前ロータリーを経由しますが、郊外からのバスもロータリーに入れるように要請しました。

ひろつぐ
広次忠彦
通信222
TEL568-8833

- ◎3日、議会総会交通対策特別委員会、議会活性化推進会議
- ◎4日、議会一般質問にたつ。
- ◎6日、原水協核兵器廃絶69行動。
- ◎7日、敷戸体協主催の体育館大掃除。
- ◎12日、市議会閉会・討論にたつ。
- ◎15日、集团的自衛権に反対する市民の会・街頭宣伝。
- ◎21日、敷戸校区ふれあいフェスティバル・どんと焼きアシなど準備。
- ◎24日、夢ひこうせん相談日。
- ◎25日、夢ポール練習納め。
- ◎28日、大分民商青年部・餅つき大会。

